

奈良市から 子育てに関するニーズ調査へのご協力をお願い

【母子健康手帳交付者への調査】

日頃より本市の子ども・子育て支援行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」を策定し、本市の子ども・子育て支援施策を推進してまいりました。本計画は5年ごとに策定することとなっており、現在次の5年間（平成32年度から平成36年度）を対象とした第2期の計画策定に向けて準備を進めているところです。

この度、第2期の計画を策定するにあたり、市民の皆さんの教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望を把握するための調査を実施させていただくこととなりました。

このアンケートは、市内にお住いの母子健康手帳の交付を受けられた方にお配りしています。

ご回答いただいた内容は、統計データとして処理されます。また、無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が入り、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しい中恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成30年12月
奈良市

ご記入にあたってのお願い

- ・ このアンケートは、母子健康手帳の交付を受けた妊婦の方がお答えください。
- ・ 回答は当てはまる番号を○で囲んでいただく質問と、数字などをご記入いただく質問とがあります。
- ・ 回答部分が選択肢の場合、お選びいただく数が質問によって異なりますので、注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ・ 質問は順番どおりに回答していただきますが、途中、回答の内容により次に進んでいただく質問が異なる場合がありますので、質問の注意書きに従ってお進みください。
- ・ ニーズ調査に記載されている事業やサービスの名称・内容が分からない場合はP3に記載している説明書きをご参照ください。
- ・ 封筒、調査用紙ともにお名前は記入しないでください。
- ・ ご記入いただきました調査用紙は、同封の返信用封筒に入れて12月28日（金）までに郵便ポストに入れてください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。

<アンケートに関するお問い合わせ先>

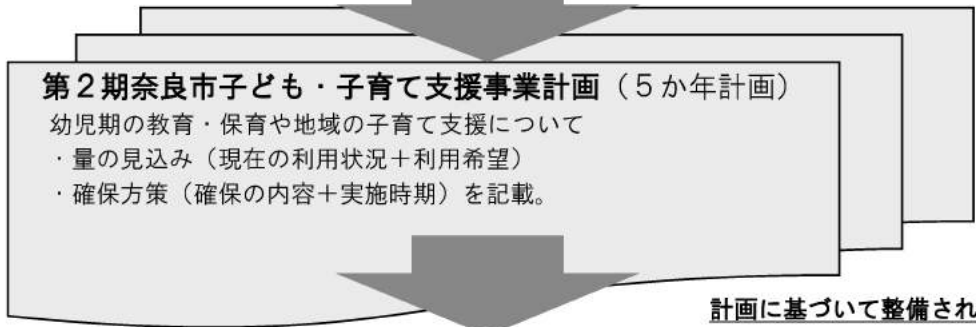
奈良市 子ども未来部 子ども政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話：0742-34-4792 FAX：0742-34-4798



みなさんの回答が奈良市の子育て支援に活かされます。



- ・ 幼稚園
- ・ 保育所
- ・ 認定こども園
- ・ 小規模保育
- ・ 放課後児童クラブ
- ・ 地域子育て支援センター事業
- ・ 一時預かり
- ・ 病児・病後児保育等



～「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」への反映～

平成 25 年 9 月に実施したアンケート調査の結果により、市民の皆さんの保育所や幼稚園等の教育・保育施設、また地域の子育て支援施策等の利用希望を把握し、これをもとに平成 27 年 3 月に市の子ども・子育て支援事業計画である「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」を策定し、計画を推進してまいりました。また昨年度は計画の中間年にあたり、その見直しのために再度アンケート調査を実施しました。この調査の結果から、必要な施策を検討しエンゼルサポート事業を開始する等、市の子育て支援施策を充実しています。

アンケート結果や計画の内容は市のホームページからご覧になれます。



奈良市子どもにやさしい
まちづくりプラン

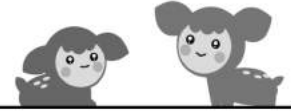
（用語の定義）

この調査における用語の定義は以下のとおりです。

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して幼児教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援



奈良市が取り組む子育て支援事業の一例



定期的に利用できる事業

認定こども園

就学前の子どもを持つ保護者の教育・保育ニーズに対応し、教育・保育を一体的に行います。

(市立：16園、私立：11園)

認可保育所

保護者が昼間、仕事や病気などで家庭で保育ができない児童を保護者に代わって預かり、保育を行います。定員があります。

(市立：10園、私立：20園)

幼稚園

幼児を教育し、健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としています。

(国立：2園、市立：20園、私立：14園)

幼稚園の預かり保育

通常の教育時間の終了後に、就労や介護のほか、リフレッシュのために、希望する保護者を対象に、引き続き幼稚園で児童を預かります。

(市立：10園、私立：13園)

認可外保育施設

保育所や幼稚園の認可を受けていませんが、児童の保育を行います。入園の手続きや保育料、保育時間等は各施設によって異なり、利用に当たっても直接その施設に申し込むことになります。奈良市に届出されている施設は、10施設あります。

ファミリー・サポート・センター

「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助をしたい人」が会員として登録し、会員相互間で子育て等の援助を行う事業です。センターでは、会員相互の連絡調整を行っています。

保育所や幼稚園の開園時間の前後に子どもを預けたり、送迎のような定期的な利用だけではなく、保護者の事情による一時的な利用も可能です。

地域の子育て支援や一時的に利用できる事業

地域子育て支援センター

乳幼児とその保護者が気軽に、かつ自由に交流できる場の提供、子育てに関する相談や情報の提供、子育て支援に関する講習の開催、公共施設等に出向いての子育て支援活動などを行っています。利用料無料、申込不要です。(市内7か所)

つどいの広場

乳幼児とその保護者が気軽に、かつ自由に交流できる場の提供、子育てに関する相談や情報の提供、子育て支援に関する講習の開催などを行っています。利用料無料、申込不要です。(市内6か所)

福祉センターの子育て広場

乳幼児とその保護者が気軽に集い、交流を図る場及び育児相談等を行う場の提供を、市内各地域の福祉センターで実施しています。また、高齢者との異世代間交流ができる場もあります。利用料無料、申込不要です。(市内4か所)

児童館の子育て広場

公立児童館において、乳児から就学前の児童とその保護者を対象とした子育て親子の交流、子育てについての相談、情報提供、その他の援助を行う子育て広場を実施しています。利用料無料、申込不要です。(市内4か所)

子育てスポット

月に1~2回、3時間程度、幼稚園や公民館等の一室で、子育て親子が集って遊べる広場を実施しています。利用料無料、申込不要です。(市内28か所)

一時預かり(保育所)

保護者の事情により、一時的に家庭での保育ができない場合に、保育所等で一時的に子どもを預かり、保育を行います。

(保育所等：17園)

病児・病後児保育

子どもが病気もしくは病気の回復期で、保護者の仕事の都合で家庭での保育が困難な場合に、専用施設で預かり、保育を行います。

(病児保育：2か所、病後児保育：2か所)

奈良市の子育ておうえんサイト「子育て@なら」では、上記の取組のほかにも、奈良市での子育てに役立つ情報を掲載しています。

URL <http://www.naracity-kosodate.jp/>



母子健康手帳交付者の皆さんに向けたアンケート

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの中学校区はどこですか(1つに○) 中学校区がわからない場合は、お住まいの町名を回答欄の最後にある()内にご記入ください。

1. 春日	2. 三笠	3. 若草	4. 伏見	5. 富雄
6. 都南	7. 田原	8. 興東館柳生	9. 登美ヶ丘	10. 平城西
11. 二名	12. 京西	13. 富雄南	14. 平城	15. 飛鳥
16. 登美ヶ丘北	17. 都跡	18. 平城東	19. 月ヶ瀬	20. 都祁
21. 富雄第三				
※中学校区がわからない場合…((町) 丁目)				

ご家族の状況についてうかがいます。

問2 ご家族の状況についてお答えください。

(1)現在妊娠中のお子さんは何人目のお子さんですか。 ()人目

(2)妊娠中以外のお子さんがいらっしゃる場合、一番下のお子さんの生年月をお答えください。平成()年()月

(3)あなたのお子さん以外に、あなたと同居されている親族等はいますか。

1. 同居の親族がいる 2. 同居の親族はいない

1. と答えた方は、①の欄に同居されている方すべてに○を付けてください。

ただし、単身赴任の場合は、②の欄に○を付けてください。

1. 配偶者・パートナー		2. あなた又は配偶者の母親	3. あなた又は配偶者の父親	4. その他の親族
①同居				
②単身赴任等で別居				

問3 現在の妊娠月数についてお答えください。

1. 妊娠初期(～4か月) 2. 妊娠中期(5～7か月) 3. 妊娠後期(8～10か月)

問4 妊婦一般健康診査受診票は、妊娠何か月から使用を開始する予定ですか。既に使用している方は、使用を開始した妊娠月をお答えください。(1つに○)

1. 2か月以内 2. 3か月 3. 4か月 4. 5か月 5. 6か月～臨月

問5 妊娠・出産に関する必要な情報は入手できていますか。(①～⑤それぞれ1つに○)

必要な情報	得られている	どちらともいえない	得られていない
①妊娠出産に関する制度について			
②妊娠中の過ごし方について			
③出産・分娩に関することについて			
④出産後のことについて			
⑤子育てを支援してくれる制度について			

問6 出産や子育て・教育に関して、①気軽に相談できるのは誰(どこ)ですか。また、②情報は何かから得ていますか。

(①②それぞれ当てはまる欄に○)

相談先あるいは情報源となるもの	①相談先	②情報源
1. 配偶者・パートナー		
2. 実父・実母、義父・義母、その他親族、親類		
3. 友人・知人		
4. 民間の相談サービス		
5. 民生委員・児童委員		
6. 市の相談窓口・保健センター・男女共同参画センターなど		
7. 病院・診療所		
8. 市の広報誌・パンフレットなど		
9. 子育て@なら(奈良市の子育て情報サイト)		
10. テレビ・新聞、インターネットなどのマスメディア		
11. その他 相談先() 情報源()		
12. 相談できる人(相談先)はない		

問6-1 問6で「12」に○を付けた方どうかいます。

今後、どのような相談先を得たいと思いますか。問6の選択肢の中から選び、下の欄の同じ番号に○をつけてください。

(当てはまる番号すべてに○)

1	2	3	4	5	6	7	10	11(具体的に)
---	---	---	---	---	---	---	----	-----------

問6-2 すべての方どうかいます。

あなたは、どのような妊娠・出産・子育てに関する情報を知りたいと考えていますか。

(主な番号3つに○)

1. 保育所・幼稚園・こども園等の受け入れに関する情報	10. 小学校に関する情報
2. 妊婦健診に関する情報	11. バンビーホーム(学童保育)に関する情報
3. 病院(産科)・助産師に関する情報	12. 一時預かり(一時保育)、ファミリー・サポート・センターに関する情報
4. 産後ケア事業に関する情報	13. 病児・病後児保育に関する情報
5. 乳幼児健診、予防接種等に関する情報	14. 健康・発達についての情報
6. 両親教室や子どもの健康教室(離乳食、むし歯予防等)に関する情報	15. しつけ・成長等子育てに関する情報
7. 病院(小児科)・休日当番医等に関する情報	16. 食事・栄養に関する情報
8. 子どもに関する手当(児童手当・医療費助成等)に関する情報	17. その他()
9. 子育て支援センター・児童館等で行われるイベント情報	

問7 出産や子育て・教育をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいと考えていますか。

ご自由にお書きください。

あなた及び配偶者・パートナーの就労状況についてうかがいます。

問8 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

①～⑨の項目ごとに当てはまる番号1つに○をつけてください。

項目	あなた	配偶者・パートナー	
①就労の有無	1. 就労している(育休等含む) 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない 3. 就労したことがない	1. 就労している(育休等含む) 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない 3. 就労したことがない	
①で「1. 就労している(育休等含む)」とお答えの方は②以降もお答えください。「2」、「3」とお答えの方は⑥へ。			
就労している場合	②就労形態 「1」「2」の場合は育休中かどうかもお答えください。	1. フルタイム(育休中・育休中でない) 2. パート・アルバイト (育休中・育休中でない) 3. 自営業 4. その他()	1. フルタイム(育休中・育休中でない) 2. パート・アルバイト (育休中・育休中でない) 3. 自営業 4. その他()
	③1週間の就労日数と1日当たりの残業時間を含む就労時間	※もっとも多いパターンをお答えください 就労日数 1週あたり()日 就労時間 1日あたり()時間 (残業時間を含む)	
	④家を出る時間と帰宅時間	※24時間制でお答えください(例:帰宅時間 19時) 1. 家を出る時間()時 2. 帰宅時間 ()時	
	⑤ ②で「2. パート・アルバイト」で就労しているに○を付けた方	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない 3. パート・アルバイトを続けたい 4. パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない 3. パート・アルバイトを続けたい 4. パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい
	⑥就労希望はありますか	1. 就労したい 2. 就労したくない	1. 就労したい 2. 就労したくない
就労していない場合	1. 「就労したい」とお答えの方は、⑦～⑨にお答えください。		
	⑦希望の就労形態	1. フルタイム 3. 自営業 2. パート・アルバイト 4. その他()	1. フルタイム 3. 自営業 2. パート・アルバイト 4. その他()
	⑧希望の就労時期	1. 1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 3. その他()	1. 1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 3. その他()
	⑨現在就労していない理由	1. 就労したいが仕事がない 2. 就労したいが子どもの預け先がないためできない 3. その他()	1. 就労したいが仕事がない 2. 就労したいが子どもの預け先がないためできない 3. その他()

※フルタイム…1週あたり5日程度、1日あたり8時間程度の就労

※育休等…育休、産休、介護休

平日の施設・事業の利用について

・この項目における施設・事業は、以下の表にある番号でお答えください。
 ・施設や事業の内容については、調査票3ページにある「奈良市が取り組む子育て支援事業の一例」も参考にしてください。

施設・事業の種類
1. 幼稚園(通常の就園時間のみ利用)※概ね9時から14時
2. 幼稚園(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた0～2歳児を預かる施設で定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で0～2歳児の5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が0～2歳児を子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

問9 出産後、お子さんに上の表の中にある施設・事業で、日常的に利用させたいと考えるものはありますか。(当てはまる番号に○)

- 1. 利用させたい施設・事業がある ⇒ 問9-1、問9-2へ
- 2. 利用させたい施設・事業がない ⇒ 問10へ

問9-1 利用させたいと考える施設・事業はどれですか。(上の表の中から当てはまる番号をすべて記入)

日常的に利用させたい施設・事業 ⇒

問9-2 問9-1で選んだ施設・事業で、もっとも利用したいものはどれですか。1つ選んで番号を記入してください。

もっとも利用させたい施設・事業 ⇒

問9-3 問9-1で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが何歳になったら利用したいですか。

- 1. 3歳
- 2. 4歳
- 3. 5歳

問10 すべての方にかがいます。

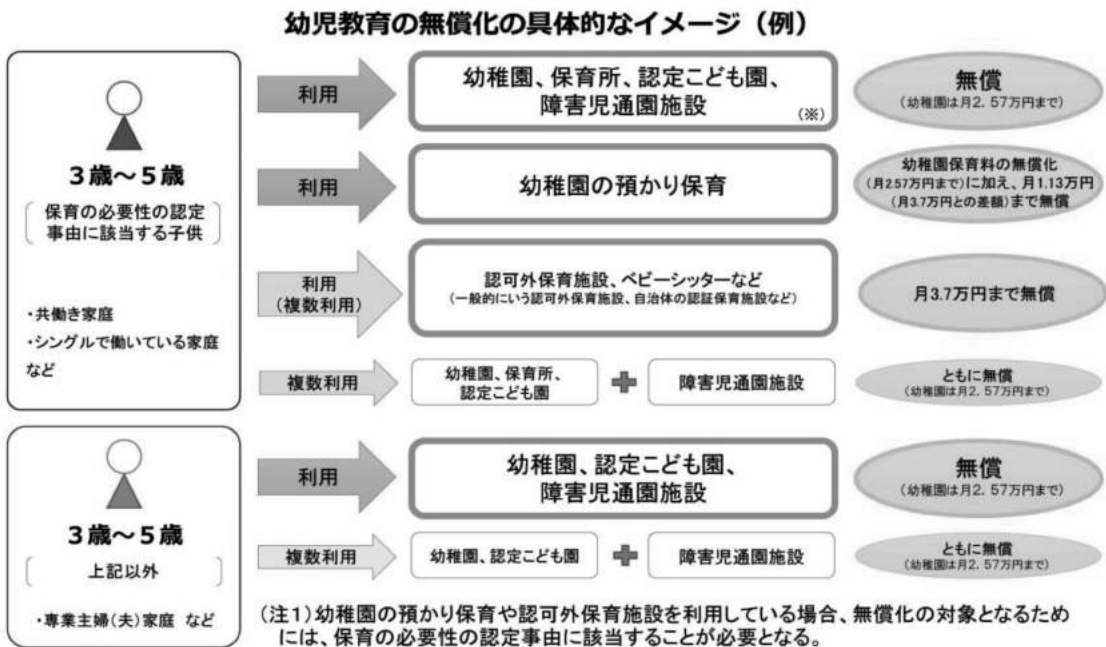
幼児教育の無償化(※)が実施された場合に、7ページの表の中にある施設・事業で、もっとも利用したいものはどれですか。1つを選んで番号を記入してください。

1. 無償化実施後に、もっとも利用したい施設・事業	⇒	<input style="width: 50px; height: 30px;" type="text"/>
2. 利用したい施設・事業がない		

問10-1 幼児教育の無償化が実施された場合、理想とする働き方(就労形態)は変わりますか。(当てはまる欄に○)

無償化実施後の就労形態の変化	(1)あなた	(2)配偶者・パートナー
1. 変わらない		
2. 就労時間を短くする		
3. 就労時間を長くする		
4. 就労しようと思っていたが、就労しないで子育てや家事に専念する		
5. 就労しないで子育てや家事に専念するつもりだったが、就労しようと思う。		

※幼児教育の無償化について



住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4,2万円まで無償。

(注2) 上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る(ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける)。(※) 地域型保育も対象。また、企業主導型保育事業(標準的な利用料)も対象。 6

(内閣府 子ども・子育て本部資料)

土曜・休日の施設や事業の利用希望について

・この項目では、土曜・休日の「定期的な」施設や事業の利用についてうかがいます。
 ・なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

問11 出産後、お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、施設・事業の定期的な利用希望はありますか。(それぞれ1つに○)
 希望がある場合は、利用したい時間帯も記入してください。なお、一時的な利用は除きます。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

} ⇒ 利用したい時間帯

時から

時まで

(2)日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

} ⇒ 利用したい時間帯

時から

時まで

主に未就学児のための地域子育て支援事業などについての施策に活用するための設問です
 地域の子育て支援事業の利用希望について

・地域の子育て支援事業とは、親子が集まって過ごしたり、育児の相談や地域の子育て情報を知ることができる事業などのことをいいます。

問12 出産後のお子さんについて、地域の子育て支援事業を利用したいと思いませんか。①～⑤の事業ごとにA・Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。①～⑥のBで「いいえ」をつけた方は、理由を下記から選び、番号を記入してください。「5. その他」の場合は直接理由を記入してください。

地域子育て支援拠点事業等の名称	A 知っている	B 今後利用したい
①地域子育て支援センター(公共施設や保育所等で、子育て情報の提供や子育て相談を実施)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
②つどいの広場(親子どうしの交流や、子育てに関するアドバイスの場を提供)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
③福祉センターの子育て広場(子育てスポットすくすく広場)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
④児童館の子育て広場	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
⑤子育てスポット(幼稚園等の一室で、親子同士の交流や子育てに関するアドバイスの場を提供)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
⑥認定こども園で行っている地域の子育て支援事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ ⇒ (理由:)
⑦その他 例:民間(NPOを含む)の子育てサークル	1. はい ※名称をお答えください【 】 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

Bでいいえと答えた方の理由は下記から選んでください。その他の場合は直接記入してください。

1. 知らないから	3. 休日に開館していないから	5. その他
2. 近くにないから	4. 利用する必要がないから	

問13

下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、また、今後利用したいと思うものはありますか。

①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。(それぞれ1つに○)

事業	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育て世代包括支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②妊婦健康診査	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③はじめてのママパパサロン(両親教室)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④すまいるmamaサポート(産後ケア事業)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤こんにちは赤ちゃん訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥はぐみセンターの教室 ばくばく教室(離乳食教室)や歯びか教室(むし 歯予防教室)等	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦保育所の園庭開放や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧幼稚園の園庭開放や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨こども園の子育て支援や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩子ども発達センターの療育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育ての総合相談窓口 (家庭児童相談室)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬キッズホリデークラブ (教育センター)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑭子育て@なら(子育て応援ホームページ)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑮こども園・幼稚園・保育所のホームページ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑯エンゼルサポート事業 (未就学児のいる家庭を対象としたヘルパー派遣事業)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

ご協力ありがとうございます。終了まであと少し、よろしくお願ひします。



育児休業など、職場の支援制度について

問14 出産後、あなたと配偶者・パートナーのいずれかもしくは双方が育児休業を取得しますか。(1)(2)それぞれお答えください。

		(1)あなた	(2)配偶者・パートナー
1. 就労状況	就労してる ○ 就労していない ×		
2. 育児休業取得予定(就労している方のみ)	1. 取得する(したい) ⇒お子さんが何歳になるまで取得したいか、記入してください。 2. 取得しない	□ 歳 □□ ヶ月 になるまで	□ 歳 □□ ヶ月 になるまで

問14-1 問14で「3」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業を取得しない理由をお答えください(あてはまる欄すべてに○)

理由	あなた	配偶者・パートナー
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気がある		
2. 仕事が忙しい		
3. (産休後に)仕事に早く復帰したい		
4. 仕事に戻るのが難しそう		
5. 昇給・昇格などが遅れそう		
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる		
7. 保育施設に預けることができる		
8. 配偶者が育児休業制度を利用する		
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がない		
10. 子育てや家事に専念するため退職する		
11. 職場に育児休業の制度がない		
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさない		
13. 育児休業制度があるかどうかわからない		
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)制度があるかどうかわからない		
15. その他()		

問14-2 問14で「2. 取得する(したい)」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない場合は問15へ

育児休業から仕事に復帰するには、年度初めの保育施設への入所に合わせたタイミングにする予定ですか(1つに○)

※ 年度初め(4月)での認可保育施設の入所を希望するが、早めに復帰して一時的に認可外保育施設等に入所する場合なども「1」にあてはまります。

復帰のタイミング	あなた	配偶者・パートナー
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングにする		
2. それ以外		

問14-3 勤務先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があるとしたら、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。

あなた		配偶者・パートナー	
□ 歳 □□ ヶ月まで		□ 歳 □□ ヶ月まで	

子どもにやさしいまちについて

問15 奈良市は子どもにやさしいまちだと感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

※「子どもにやさしいまち」とは…

奈良市では、平成27年4月1日から「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」を施行しています。

この条例において、「子どもにやさしいまち」とは、子どもの権利を尊重し、子どもが自立するための知識と経験を得られるよう子どもへの支援及び子育て支援に社会全体で取り組み、一人一人の子どもが安心して豊かに暮らすことのできるまちのことをいいます。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. とてもそう思う | 3. あまり思わない |
| 2. そう思う | 4. まったく思わない |

問16 奈良市が子どもにやさしいまちだと感じる条件はなんですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子どもに関する施策について、適切な情報提供がされ、子どもが意見表明や参加する機会がある。 |
| 2. 安心して子育てできる環境がある |
| 3. 困難を有する子どもと家庭に対し必要な支援がある |
| 4. 有害及び危険な環境から守るための安全な環境がある |
| 5. 子どもが安心して過ごすことができる居場所や遊び場がある |
| 6. 子どもが地域行事へ参加し、ともに活動できる環境がある |
| 7. 子どもが安心して容易に相談できる体制がある |
| 8. その他() |

問17 最後に、教育・保育環境の充実や子育て支援、また、ご自身の子育てに関する考え方など、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。
お忙しい中、最後まで記入いただきまして、ありがとうございました。
ご回答いただいた内容は、統計データとして処理し、今後の計画に活用します。



奈良市の子育ておうえんサイトをご存知ですか！？

子育て@
なら
あっと

子育て@ならは、奈良市での子育てに必須の情報をわかりやすく整理して掲載しています。パパ・ママ達の子育てのヒントになるサイトを目指しています。

なら子育て情報ブックのダウンロードができます。

URL <http://www.naracity-kosodate.jp/>



奈良市の子育て情報を配信中！
ぜひともだち登録してください